

「風土会」7年間の軌跡

回	学びのテーマ	年・月・日	参加人数
1	学習会の意義	H.19 11/2	35
2	「風土づくり」の意義と理論	12/7	36 (71)
3	「多様性トライアングル」の意義と理論	H.20 2/1	39 (110)
4	1学期の理論・ビジョン・実践	3/7	38 (148)
5	授業とエンカウターの融合	4/25	28 (176)
6	エンカウター授業での悩み	5/23	38 (214)
7	班の活用の意義	6/20	36 (250)
8	教師の心構えと技術	9/26	27 (277)
9	教師の心構えと技術	11/7	37 (314)
10	グループワークトレーニング (GWT) について	H.21 1/23	46 (360)
11	GWTの基礎理論	2/27	30 (390)
12	学級づくりの考え方 (戦略) と進め方 (戦術)	4/17	27 (417)
13	生徒指導と教科指導と学級づくり	5/22	42 (459)
14	学級の荒れを防ぐポイント	6/26	50 (509)
15	GWTの背景にあるもの	9/25	34 (543)
16	ルールとマナーの教育	10/23	28 (571)
17	より深い自己価値感を得られるには	12/4	31 (602)
18	人間関係プログラムの実践	H.22 1/29	20 (622)
19	アサーティブについて	2/26	20 (642)
20	1学期の学級づくり	4/30	48 (690)
21	教師のソーシャルスキル	5/21	23 (713)
22	教師の勢力資源	7/2	27 (740)
23	学習規律とは	8/20	15 (755)
24	学級集団に対応する (最近の傾向から)	10/14	25 (780)
25	構成的グループエンカウターの授業 (SGE)	11/19	15 (795)
26	校内研修の基盤となる職場風土づくり	H.23 1/14	17 (812)
27	つながり学習	2/18	16 (828)
28	学級経営における「つまずき」の予兆とその克服	4/8	40 (868)
29	人間関係向上プログラムの効果的な利用	5/6	32 (900)
30	なれあい型学級の傾向と対策	6/10	34 (934)
31	協調的な想像力～コミュニケーション力とその指導～	7/6	16 (950)
32	不登校は学校魅力で減らす	9/9	45 (995)
33	教科指導と生徒指導は表裏一体 ～これからの授業づくりの発想～	10/14	26 (1021)
34	heper-QUの実践と理論	11/11	26 (1047)
35	生徒指導と学校文化	H.24 1/27	23 (1070)

回	学びのテーマ	年・月・日	参加人数
36	学校風土づくりの具体的なプロセス	H.24 2/24	18 (1088)
37	予防・開発的生徒指導	4/13	38 (1126)
38	ルールとリレーションの確立と方策	5/18	67 (1193)
39	いじめの予防と人間関係づくり	6/15	50 (1243)
40	仲間づくりを促進させるコンセンサス実習の実際	9/7	35 (1278)
41	強制性を教育的に活用するためには	10/5	28 (1306)
42	モラルジレンマ授業の実際	11/16	45 (1351)
43	教師と生徒の二者関係	H.25 1/25	44 (1395)
44	同僚性を育む学年経営	2/22	32 (1427)
45	Q-U事例検討会（アセスメント・対応策）について	5/17	33 (1460)
46	満足型学級（Q-U）にするための実践的活動	6/14	27 (1487)
48	2学期初めの学級づくり	9/6	50 (1537)
49	つながり学習のトータルデザイン	11/8	22 (1559)
50	アサーションTR	H.26 1/17	27 (1586)
51	生徒指導総合講座のまとめと来年度のビジョンづくり	2/21	19 (1605)
52	年度初めの学級づくり	5/2	26 (1631)
53	6月に再契約をする実践	6/6	42 (1673)
54	特設人権学習授業での実践	9/19	33 (1706)
55	感情に働きかけて行動を変える ～児童生徒が自主的に活動するために～	10/19	
7年間の延べ参加人数		1706人	
平成19（2007）年 11月2日～平成26（2014）年 9月			